

石井市議…緑区の諸問題について

1, 土気踏切について

石井市議…昨年10月土気踏切内で立ち往生した軽自動車と快速列車の衝突事故が発生し、車の運転手の方が亡くなりました。誠に痛ましいことです。踏切は便利である反面、安全性に課題があります。安全性の問題から当局では本年5月末をもって土気踏切を廃止する方針が示され、地元説明会が開催されましたが、「地元への周知が十分ではない」などの意見があり、廃止時期を延期したと伺っております。

そこで質問です…土気踏切を廃止する方針とした理由及びこれまでとこれからの取組みについて伺います。

答弁…鉄道事業者であるJR東日本から土気踏切周辺の線路はカーブしており、列車から視認しづらいことを理由に踏切廃止の申し入れがあったこと、踏切事故はひとたび発生すると死傷者が出るなど重大な結果につながることを、踏切周辺は宅地開発が進み、子どもの割合が高いため、誤って踏切内に立ち入るリスクがあること、などや他の要素も考慮の上、鉄道事業者と協議し、市民の皆様の安全を確保するため踏切を廃止する方針としました。

これまでの取組みとしましては同様の事故が発生しないよう、12月には車の踏切内進入を防止するため、遮断機の前に規制杭を設置し、本年3月にはWEB動画の配信や掲示板の設置、説明会の開催など周知に努めて参りました。

(道路計画課)

石井市議…今後も地元の皆様のご理解が得られるよう、十分な意見交換をしていただきたいと思います。



2, 土気跨線橋について

石井市議…土気跨線橋は完成から18年しか経過していませんが、橋梁取付部の千葉側の擁壁に、たわみやひび割れが発生したため、全面通行止めにして大規模な改修工事がおこなわれています。

地域の皆様からは全面通行止めが年度末までと長いことや、迂回による不便・周辺道路の渋滞に困っているなど、多くの意見が寄せられています。



質問…擁壁にたわみやひび割れが発生した原因について及び工事に伴う全面通行止め期間の短縮について伺います。

答弁…たわみやひび割れが発生している擁壁の背面や基礎部分の土質調査を行ったところ、設計上、盛土が有すべき強度が不足しておりました。

このため、擁壁の補強材やアンカーを押さえる力が弱くなり、たわみやひび割れが発生したものと考えております。

原因につきましては、構造物の経年劣化による表面からの雨水進入など推測しておりますが、断定できません。

引き続き原因を究明して参ります。

工事に伴う全面通行止め期間の短縮につきましては、作業人員や施工機械の増加に加え、埋設電線の移設作業の効率化を図り、**受注者と協議し、工期の短縮に取り組んで参ります。**(土木事務所・維持建設課)

千葉中央バス(千葉中線・平山線)の廃止決まる!

近隣住民の足として活用されてきた、千葉中線・平山線が赤字のため廃止されることとなりました。

廃止時期は令和4年7月16日(15日まで運行)とのことです。

千葉市の対応としては移動手段確保のため、緑区高津戸町における検討(デマンド型交通)を加速化し、早期に横展開するよう努めるとのことです。地域の交通手段の確保策として期待しておりますので、早急な対応をお願いしました。



神谷市長より確約をいただく!

本誌Vol.55号でご報告いたしました千葉外房有料道路「高田インターチェンジ」のフルインター化に向けた用地取得を今年度開始する旨、神谷千葉市長より確約をいただきました。早期の完成が待たれます。



(従来は無かった土気方面への入口、土気方面からの降り口が新設されます)

令和4年度予算規模(6月補正後) (昨年6月比較)

一般会計	5,009億8千2百万円	5.2%増
特別会計	4,422億9千万円	4.9%増
合計	9,432億7千2百万円	5.1%増

石井しげたかプロフィール

昭和41年 千葉県立長生高校卒業
 昭和46年 中央大学法学部卒業
 昭和58年 千葉市青少年相談員理事
 同土気中学校校区会長
 平成6年 千葉トヨタ自動車(株) 人事課長で退社
 平成7年 千葉市立土気中学校PTA会長

平成17年 千葉市議会議員初当選
 現在 千葉市議会議員(第66代) 総務常任委員会 委員
 大都市制度・基本計画 調査特別委員会 委員
 千葉市都市計画審議会 委員
 水道事業運営協議会 委員
 千葉市議会 議員団長
 千葉県地方議員連盟 幹事長

事務所インフォメーション

〒267-0066
 千葉市緑区あすみが丘3-1-17
 TEL043-295-5853
 FAX043-295-8053
 ホームページ: <http://shigetaka.com>